様式２

**ひきこもり相談・訪問支援「チーム絆」地域推進事業**

**企　画　提　案　書（○○地域）**

団体名：

業務概要

|  |  |
| --- | --- |
| 本店、支店または営業所の所在地 |  |
| 担当地域における支援拠点の所在地 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案項目 | 内　　　 容 | 提　案　内　容 |
| １．業務内容に係る提案 | ア．相談・訪問支援に係る業務【留意点】相談支援、就学や就労等支援の内容・方法及び支援可能な人数について、具体的で実現性のある内容を提案すること。（1回の相談にかかる時間については、電話20分程度、面接・訪問60分程度を目安とする。）【留意点】「１ア．相談・訪問支援に係る業務」を効果的に進めるための業務（支援計画の策定・実施、定期アセスメントの実施、変容状況の把握・報告、記録の作成・保管）の内容について具体的に提案すること。（支援計画作成時の注意点、記録の様式やケース会議開催のペース等） | （１）　相談支援の内容 |
| 1. 電話相談
 |
| 1. 面接相談
 |
| 1. 訪問相談
 |
| （２） 就学や就労等支援の内容 |
|  |
| （３）　支援可能な延人数や実人数（予定） |
|  |
| （４）　独自の工夫（相談しやすい窓口づくり、相談者の掘り起こし等） |
|  |
| （５）　実施方法 |
|  |
| イ．地域ネットワークの構築に係る業務【留意点】ひきこもり当事者の早期把握・早期支援につなげるための、民間支援団体や行政機関等が相互連携する地域ネットワークの構築の内容を具体的に提案すること。（参加想定団体や地域ネットワーク会議の開催内容・回数等） | （１）民間支援団体や行政機関等との連携状況 |
|  |
| （２） 研修会や学習会等の開催予定 |
|  |
| ２．業務の実施体制及び実績 | ア．実施体制【留意点】業務を行うための実施体制（開設時間、人員体制等）の内容を具体的に提案すること。 | （１） 相談窓口の開設時間・相談拠点等 |
|  |
| （２）　人員体制等（人数、資格等） |
|  |
| イ．業務実績【留意点】本業務と同種・類似業務の実績を記載すること。 |  |